

新食動研

ヒャクキン白井、マニアック、清水、五島
ゲスト；田口、

- ・デンマークインの職員の食事動作
 - ・テーブル高70センチ
 - ・アームレストを入れるためか
 - ・テーブル高によって肘が落ちることもある
 - ・意外と食事中前傾していない
 - ・姿勢もかなり関与していることがわかる
 - ・食器を持つ
 - ・活動は前傾でやるが、食事の時には緊張が入る
 - ・テーブル高が高くなると前傾になって迎えに行く
 - ・車いすのアームレストのせいで肘の自由度が減る
 - ・食事介助のケースではアームレストはいるかも
 - ・状態によって積極的に肘をつけることもある
 - ・膝下は真下に下すが、車いすだと前方に出る
-
- ・テーブルは車いすに合わせているので高い
 - ・オーバーテーブルで調整した方がいい？
 - ・クッションで調整することもできるのか！
-
- ・肘の高さ、位置が重要
 - ・肘とテーブルの高さを中心に見ていきましょう
 - ・肘の位置と肩甲骨のサポートの関係も見ていく
 - ・今後肘に焦点を当ててみていく

次回は6月27日（木）20：00～